

# 令和4年度第1回社会教育委員会議会議録

|             |  |   |       |        |          |   |
|-------------|--|---|-------|--------|----------|---|
| 開催日         | 令和4年7月4日(月)  |   | 開会時間  | 15時00分 |          |   |
| 会場          | 和光市中央公民館 会議室1  |   | 閉会時間  | 16時55分 |          |   |
| 委員の<br>出欠状況 | 柴崎隆史   | 欠 | 長友真理  | 出      | ◎久米隼     | 出 |
|             | 佐野一機   | 欠 | 鈴木敬一郎 | 出      | 泉素子      | 出 |
|             | 柳下和弘   | 出 | 宇部章子  | 出      | 中川淳子     | 出 |
|             | 花岡理恵子  | 出 | 伊藤芳夫  | 出      |          |   |
|             | 村山喜三江  | 欠 | ○森田圭子 | 出      |          |   |
|             | 小見山映二  | 出 | 山崎尚子  | 出      | ◎議長 ○副議長 |   |
| 傍聴者         | なし   |   |       |        |          |   |
| 事務局         | <b>【教育委員会】</b> 石川教育長、寄口教育部長<br><b>【生涯学習課】</b> 亀井次長兼課長、山本課長補佐、大野中央公民館長、<br>館野主査、田谷社会教育指導員、西生涯学習推進員<br><b>【スポーツ青少年課】</b> 鈴木課長  |   |       |        |          |   |
| 議題          | (1) 令和3年度事業報告について(資料3)<br>ア 生涯学習事業について<br>イ 文化財保護事業について<br>ウ スポーツ振興事業について<br>エ 青少年担当事業について<br>(2) 和光市教育大綱について(資料1)<br>(3) 令和4年度和光市教育行政アクションプランについて(資料2)<br>(4) 令和4年度事業計画について(資料4)<br>ア 生涯学習事業について<br>イ 文化財保護事業について<br>ウ スポーツ振興事業について<br>エ 青少年担当事業について<br>(5) 令和4年度社会教育関係団体への補助金交付案について(資料5)<br>(6) 令和4年度社会教育委員会議進行計画(案)について(資料6)<br>(7) 社会教育推進に関する意見交換について |   |       |        |          |   |

## 1 開会

## 2 あいさつ

### ○石川教育長

皆さま、こんにちは。本日は、ご多用にも関わらず、令和4年度第1回社会教育委員会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

4月1日に、前大久保教育長の退任に伴いまして教育長に就任いたしました 石川 でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度に入りまして、新型コロナウイルスの感染状況も落ち着きを見せて、社会教育に関する皆さまもWithコロナを踏まえた活動の再開を進めていることをおききしておりましたが、このところ、感染者がやや増加傾向に転じておりまして、今後も引き続き、感染対策が求められている状況と考えております。一日も早く、落ち着いた生活を取り戻せることを願っております。

さて、皆さまには、3月14日に「和光市における学校・家庭・地域の連携・協働を支える社会教育の役割について」答申をいただきました。誠にありがとうございます。答申の内容を年度当初の事業計画に反映させ、マネジメントサイクルにより具体的な取組の改善・充実につなげること、また、公民館や図書館の事業、生涯学習課、スポーツ青少年課事業について、適宜、本会議において報告をし、和光市の社会教育を更に充実させていくことをご提言いただきました。

この後の会議では、令和3年度の事業についてご報告するとともに、和光市教育大綱、令和4年度の和光市教育行政アクションプラン、また、これに係る事業計画について、担当から説明させていただきます。僅かな部分ではございますが、答申の内容も事業計画に反映させていただいております。

短時間ではございますが、協議の時間も予定しております。今後の生涯学習事業に反映させてまいりたいと思っておりますので、ぜひ、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

### 3 委員紹介、職員自己紹介

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ・市内県立特別支援学校・高等学校   | 柴崎 隆史 委員           |
| ・和光市 PTA・保護者会連合会代表 | 長友 真理 委員           |
| ・教育委員会事務局          | 亀井 義和 事務局次長兼生涯学習課長 |
|                    | 鈴木 克明 スポーツ青少年課長    |
|                    | 大野 孝治 中央公民館長       |

#### ○事務局(生涯学習課長補佐)

市民参加条例第12条第4項の規定による会議公開及び要点記録による会議録の公開、傍聴者の紹介、欠席者報告、資料の確認と説明

和光市社会教育委員会会議規程第4条第2項の規定による議長、副議長の選出

#### ○議長(議事進行)

改めまして、皆さま、こんにちは。引き続き、議長を仰せつかりました 久米 隼 でございます。

さきほど、教育長のお話のなかにもありましたが、昨年度、皆さまとともに一年がかり

で答申をまとめてきました。今年度は、答申内容の具体化を進めていく一年になろうかと思えます。すでに、事務局において、実現に向けた検討を進めてくださっていますが、何よりも、私たち社会教育委員自身が、自らまとめた答申についてより理解を深め、具体化していく必要があると考えております。

早速ですが、今回、社会教育施設の中でも、中核的な役割を担うこの中央公民館において、本会議が開催されるという変化がありました。とてもわかりやすい変化であり、大きな意義があるのではないかと思います。

このように、分かりやすい変化があり、一方で小さな変化等、多々あると思えます。委員の皆さまの実践者としての視点、そして、公募委員の皆さまの市民としての視点、そして、学識経験者としてご出席いただいている方の専門的な視点、このような視点を合わせ見て、皆さまと和光市の社会教育をどうしていくべきか、じっくりと考えるのみならず、行動に変えていく、そんな令和4年度にしていきたいと思っております。

議長として、森田副議長をはじめ、皆さまにご協力いただき、務めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日の会議は、不開示情報の審議を予定しておりませんので、公開とします。傍聴席にはお一人ご参加いただいております。ありがとうございます。

議題がスムーズに進行できますよう委員の皆様のご協力をいただきますよう、重ねてお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、議題に移る前に、各委員からご報告をお願いしたいと思います。順次、お願いいたします。

#### ○柳下委員(和光市図書館協議会委員)

5月12日に開催された図書館協議会委員会の報告をいたします。

まず、新型コロナウイルス感染症に伴う図書館の対応について、説明がありました。近隣の図書館の運営状況も参考にして、開館時間を変更したり、座席の位置を工夫したりして、市民の方々に出来る限りご利用いただけるよう努めてきたそうです。

次に、和光市教育行政アクションプラン14ページ「図書館機能の充実」に「障害者サービス」が施策として新たに追加された点について説明がありました。サービスを受ける対象の方に十分な周知がされていない課題に対応していくという話がありました。

3点目は、今後、「第3次図書館サービス計画」や「第4次和光市子ども読書活動推進計画」を策定するための基礎資料作成にあたり、実施するアンケートの内容や図書館利用者への聞き取り調査について意見が交換されました。

計画策定にあたり、事務局から、和光市の図書館は和光市の歴史や文化を伝えていくという視点を持つことが重要であるとの考えが出されました。協議会委員の意見をうかがいながら、策定していくことが確認されました。以上です。

#### ○小見山委員(和光市青少年問題協議会委員)

青少年問題協議会では、17名の委員から7名の代表幹事を選出し、協議会のディスカッションテーマを決めています。令和3年度から2年間は、「ヤングケアラーについて」をテーマとし、「ヤングケアラーを支援する施策の推進及び連携(案)について」委員によるディスカッションを行いました。

現在、ヤングケアラーをとりまく課題として、支援体制整備に関する課題と、ヤングケアラーの認知度が低いという課題の2点があります。課題解決のために、教育委員会、福祉部局が協力して支援体制図を作成し、関係機関へ支援ルートの確認をし、支援体制の整備を行う案が示されています。また、啓発事業として、市民、教職員、行政職員対象の講習会の実施やヤングケアラー支援のためのハンドブックや相談先一覧カードの配布、ヤングケアラーに関する情報を広報わこうや市ホームページに掲載することが検討されています。ヤングケアラーに関する施策取組のスケジュールも承認されました。

ヤングケアラー支援は、喫緊の課題でもありますので、まず、現状の体制の中で、速やかに対応し、市民を含め全ての団体に認知度を高めていくこととなりました。以上です。

#### ○泉 委員(和光市人権教育推進協議会委員)

コロナ禍により、これまで総会や理事会等の会議は書面開催で行われました。

初めて、参加できたのは、昨年12月のフィールドワークです。同和問題に対する正しい知識を身につけるとともに、命の尊さと平和の大切さを再考することを目的として、東松山市の「岩殿観音」と「埼玉ピースミュージアム」を見学しました。遠く鎌倉時代に思いをはせたり、戦争の悲惨さを改めて実感したりすることができ、勉強になりました。今年1月には、外国籍の人たちの実情を学び、人権問題に関する意識の高揚を図ることを目的として、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センター理事長より、「外国人の実情とコロナ」についてお話をききました。

ジェンダー平等や性的マイノリティ(LGBT)の正しい理解は、人権尊重の考え方につながるものですし、他国の戦争の様子を見聞きすると、一般国民の人権というものについても考えさせられてしまいます。

人権教育推進協議会の取組は、人権について考える大事な機会となっています。以上です。

#### ○議長(議事進行)

ご報告いただき、ありがとうございます。3人の委員からご報告をいただきましたが、ご質問等はございますか。よろしいでしょうか。

社会教育委員会議から、各協議会に委員を選出してありますが、これまで、この会議の場でご報告いただくという機会は設けることができませんでした。答申のなかでも

お示しいただいておりましたので、これからも各協議会のご報告をお願いしたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

また、協議会のご報告だけではなく、皆さまの日頃の活動のご報告等もお願いいたします。

では、次第の5に移ります。令和3年度事業報告について、事務局から説明をお願いいたします。

#### ○事務局(説明)

議題(1) 令和3年度事業報告について(資料3、資料3補助資料)

ア 生涯学習事業について

17事業計画のうち4事業がコロナの影響で中止、13事業を実施

イ 文化財保護事業について

9事業計画をすべて実施

ウ 生涯スポーツ振興事業について

14事業計画のうち10事業がコロナの影響で中止、4事業を実施

エ 青少年担当事業について

17事業計画のうち7事業がコロナの影響で中止、10事業を実施

#### ○議長(議事進行)

皆さまからご質問等ございますか。山崎委員、お願いします。

#### ○山崎委員

コロナ禍でも、工夫しながら事業を進めていることがわかりました。非常に面白いと思ったのは、「親子おうちでクッキング」です。各家庭での取組を交流するという新しいアイデアが生かされた事業が実現しています。

「子ども教室」実績報告のなかに、「クリアファイルで忘れ物しないバッグ」づくりというプログラムがあります。自分がつくったものが生活の中で使えること、更に、生活改善につながることから大変よいテーマであると思いました。「子ども教室」のプログラムの策定について教えていただきたいと思います。

「わこうっこクラブ」の実績報告では、第五小学校の月別利用児童数や一日あたり平均利用児童数が突出しています。この理由について、説明をお願いします。

全会場の学年別利用児童数をみると、1年生、2年生の割合が多く、「わこうっこクラブ」が放課後の子どもの居場所づくりという目的を達成しているよう思いました。

#### ○議長(議事進行)

事務局からお願いします。

## ○事務局

まず、「子ども教室」プログラム策定についてお答えします。「子ども教室」のプログラムにつきましては、基本的に前年度プログラムを踏襲をして次年度プログラムを検討いたしますが、講師の方と調整を図りながら、新しいプログラムの導入を進めております。

次に、第五小学校の「わこうっこクラブ」利用児童数等についてお答えいたします。第五小学校には、「学童クラブ」とわこうっこクラブ共用の大きな施設がございます。2階の「学童クラブ」会場から1階の「わこうっこクラブ」会場へ降りて日常的に交流を図っておりますので、「わこうっこクラブ」利用児童数には、学童クラブ在籍者が含まれております。他の小学校の「わこうっこクラブ」では、コロナ禍ということもあり、「学童クラブ」在籍児童との交流を控えておりますので、第五小学校の「わこうっこクラブ」利用児童が突出した数値となっております。第五小学校でも、「学童クラブ」在籍児童を除くと、「わこうっこクラブ」利用児童数等は、他の小学校会場とほぼ、同じような数値となっております。

## ○議長(議事進行)

山崎委員、よろしいでしょうか。

## ○山崎委員

ありがとうございました。第五小学校に、そんなに立派な施設があるとは知りませんでした。「わこうっこクラブ」に関しては、事業の成果をあげていると感じています。社会情勢がよい方向に変化した際は、ぜひ、見学をして、その効果を確認したいと思えます。

## ○議長(議事進行)

他の委員からはいかがでしょうか。中川委員、お願いいたします。

## ○中川委員

私は、「子ども教室」の講師を務めています。今年度は、8つの会場で「テニピン」というプログラムを実施します。年度を重ねるごとに、活動回数も増えてきており、子ども達との交流を楽しみにしています。

「わこうっこクラブ」には、ボールは備えられているようですが、用具を使って遊ぶことは少ないという話をききました。子ども達の成長にとって、遊びは極めて重要です。用具を用いた運動に出会い、運動の楽しさを味わうことも必要です。幼い頃から用具を持たせると、運動の感覚が芽生えてくるそうです。「わこうっこクラブ」でも、用具の拡充に努めていただきたいと思います。

○議長(議事進行)

「わこうっこクラブ」の環境改善についてご意見をいただきました。今後、事務局には、ご検討をお願いします。山崎委員、お願いします。

○山崎委員

生涯スポーツ振興事業については、令和3年度も14事業のうち4事業しか実施できませんでした。令和2年度も半数以上の事業が中止でした。事業のなかに、他市との交流がありますが、コロナ禍では実施が難しい事業です。災害時相互応援協定を結んでいる市との交流事業について検討をお願いしたいと思います。

また、事業が実施できない場合、予算の執行ができなくなると思いますが、「わこうっこクラブ」の遊具等に回すことはできないのでしょうか。

○議長(議事進行)

ありがとうございます。私も、生涯スポーツ関連の事業について、本年度の見通しをおききたいと思っておりました。いかがでしょうか。

○事務局

のちほど、令和4年度事業計画のなかで、併せてご説明申し上げます。なお、生涯スポーツ事業に係る予算を生涯学習事業に充てることは、難しい点がございます。

○山崎委員

はい、わかりました。

○議長(議事進行)

では、本年度の事業の見通しは、後ほど、お願いいたします。では、次に進みます。議題の(2)「和光市教育大綱、令和4年度和光市教育行政アクションプラン」について事務局より、説明をお願いします。

○事務局(説明)

議題(2)「和光市教育大綱、令和4年度和光市教育行政アクションプラン」(資料1、2)

○議長(議事進行)

ご質問等があれば、お願いします。

○森田委員

本会議が答申した「学校・家庭・地域の連携・協働を支える社会教育の役割について」では、コミュニティ・スクールと地域学校協働本部がこれからの学校づくりや地域づ

くりのための重要な役割を担うことを提言しています。コミュニティ・スクールの運営改善は、学校教育課が所掌していることを理解していますが、地域学校協働本部が公民館を拠点として活動を始めることとなるわけですから、11ページの基本施策5「家庭や地域社会との連携・協働による教育の推進」のなかにも位置づけがされていることと思います。説明をお願いします。

○議長(議事進行)

事務局からお願いします。

○事務局

基本施策5の主な取組の施策3(1)に、「地域学校協働本部設置に向けが組織体制の整備を進めてまいります。」とお示ししております。今年度もアクションプランの関係記載事項の変更はございません。地域学校協働本部は、第1回の推進会議を順次開催しております。今後、具体的に活動を進めてまいります。

○議長(議事進行)

森田委員、よろしいですか。

○森田委員

施策5については、社会教育と関わりのある極めて重要な施策ということになるのではないのでしょうか。社会教育委員には、コミュニティ・スクールの運営改善について理解し、地域学校協働本部の活動について把握することが求められています。今後、地域学校協働本部の活動報告の場を設定していただけるようお願いいたします。

○事務局

地域学校協働本部の活動は、コミュニティ・スクールの運営改善と密接に関係していることは事務局も承知しております。5月10日の第1回和光市コミュニティ・スクール推進協議会にて、コミュニティ・スクールディレクターのなかからチーフディレクターを各中学校区に1名選任し、各公民館での活動をお願いいたしました。

第二中学校区では、第1回の地域学校協働本部推進会議を開催し、大和中学校区、第三中学校区でも近日中に開催を予定しております。のちほど、令和4年度事業計画のなかで、これまでの推進状況や今後の審議予定についてご説明申し上げます。

○森田委員

わかりました。ありがとうございます。

○議長(議事進行)

他の点については、いかがでしょうか。山崎委員、お願いいたします。

○山崎委員

「和光市教育大綱」の基本方針1「学びの基礎となる確かな学力の習得と、社会性を育む義務教育の推進」の背景の3つめについて、申し上げます。少子化の「進展」と記されていますが、この場合は、少子化の「加速」ではないでしょうか。「パソコン等の情報機器の普及により」の部分も、「スマートフォンの普及」や「コロナの感染拡大による対面機会の減少」等の言葉が適切であると思います。

○議長(議事進行)

ありがとうございます。本会議で議論することは難しいと思いますので、事務局にお持ち帰りいただきたいと思います。

○山崎委員

お願いします。

○議長(議事進行)

他の点については、よろしいでしょうか。

令和4年度の和光市教育行政アクションプランを拝見いたしましたが、冒頭のあいさつでは、半分ほどが社会教育についてふれられております。市が社会教育に力を入れて取り組もうとする姿勢が十分に感じられます。限られた時間のなかで、答申の内容も反映させていただきました。皆さまと一緒に、和光市の社会教育を盛り上げていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

では続きまして、議題(3)令和4年度事業計画について、(4)令和4年度社会教育関係団体への補助金交付(案)について、審議いたします。議題(3)と議題(4)につきましても、関連性がありますので、まとめて事務局から説明をお願いいたします。

○事務局(説明)

議題(3)「令和4年度事業計画について」(資料4)

ア 生涯学習事業について

新たにNo.18に家庭教育支援事業、No.19に地域学校協働活動を計画いたしました。No.18の家庭教育支援事業につきましては、和光市市民大学特別講座として中央公民館を会場に2回開催することを計画しております。No.19の地域学校協働活動につきましては、別紙①(資料4の2ページ)に今年4月からの経過をまとめております。

イ 文化財保護事業について

No.7の午王山遺跡史跡整備につきましては、午王山遺跡の国史跡指定を踏ま

えまして、地権者からの指定地の有償譲渡、追加の指定等を目指しております。6月17日に文化審議会の答申を受け、新たに指定の範囲を広げることといたしました。

ウ 生涯スポーツ振興事業について

No.1「スポーツ推進員周知活動」、No.2「和光市・佐久市スポーツ交流会」は中止いたしました。No.3「佐久市とのスポーツ交流会(マレットゴルフ)」は6月18日に実施、No.4「十日町市・和光市スポーツ交流会」は実施予定です。No.5、No.6の事業についても実施を前提に準備を進めております。スポーツを取り巻く環境が大きく変化してきており、市民の皆さまのニーズもさまざまです。スポーツにふれる機会がない方やスポーツを好まない方へのはたきかけも重要ですので、今後、事業の見直しも検討してまいります。

エ 青少年担当事業について

No.1「ヤングケアラーの支援のための講習会」は、6月9日に実施をいたしました。No.5「夏季スポーツ大会」は、総合体育館の改修工事が同時期に行われ、代替会場の確保も難しいことから、中止といたしました。No.9「親子たこづくり」は、昨年度初めて屋外(和光樹林公園)で開催し、182名の参加者がありました。今年度も同様の事業を計画しております。

○事務局(説明)

議題(4)「令和4年度社会教育関係団体への補助金交付(案)について」(資料5)

No.6「和光市体育協会」の補助金減額についてご説明いたします。No.7に「和光市スポーツ少年団」補助金の項目がございますが、令和4年度に新設いたしました。これまで、体育協会から和光市スポーツ少年団の補助金を支出しておりましたが、今年度より和光市スポーツ少年団に市から直接補助金を支出することといたしました。また、体育協会の事業が少なくなっておりますので、補助金も減額しております。

○議長(議事進行)

では、令和4年度事業計画、並びに、令和4年社会関係団体の補助金交付案につきまして、皆さまからご質問等があればお願いします。

○議長(議事進行)

中川委員、お願いします。

○中川委員

令和4年度の生涯スポーツ事業について、おうかがいします。災害応援協定都市との交流会では、サッカー、野球、ミニバスが中心として実施されています。スポーツ少

年団の交流が中心となっているということは理解ができますが、全体の事業の中に、例えば、テニス等他のスポーツを入れていくことはできないのでしょうか。

○議長(議事進行)

事務局からお願いします。

○事務局

事業計画策定にあたっては、まず、スポーツをしていない方にいかにスポーツにふれていただけるかを考えております。市民の皆さまには、どのようなスポーツに取り組んでいただいても結構ですが、体育協会やスポーツ少年団には、補助金を支出して、加盟団体を中核として個々のスポーツ推進をお願いしております。テニスにつきましては、体育協会を通じて、競技の振興を進めていただいております。他のスポーツも同様とお考え下さい。

○議長(議事進行)

事業計画一覧に記載がなくとも、事務局が間接的にさまざまなスポーツを支援しているということですね。中川委員、よろしいでしょうか。

○中川委員

はい。

○議長(議事進行)

他の点につきまして、皆さまいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、社会教育関係団体の補助金交付額について、いかがでしょうか。森田委員お願いします。

○森田委員

体育協会の補助金が減額されていて、スポーツ少年団への補助金が新設されています。これまでは、体育協会への補助金からスポーツ少年団へ同額が支出されたいと思いますが、この点を踏まえても、大きな減額となっています。もう少し詳しい説明をお願いします。

○議長(議事進行)

事務局からお願いいたします。

○事務局

新設した、スポーツ少年団への補助金25万円は、昨年度までは、体育協会への補

助金に含めておりましたので、スポーツ少年団への補助金額変更はございません。体育協会への補助金は45万円の減額となっておりますが、事業型補助金でございますので、コロナウイルス感染拡大防止のための事業の中止等による減額としてお考えください。

○議長(議事進行)

森田委員、いかがですか。

○森田委員

わかりました。ありがとうございます。

○議長(議事進行)

皆さま、ご質問、ご意見等ございませんか。

では、補助金の交付に関しまして、事務を進めていただけますようお願いいたします。

続きまして、議題(5)に移ります。事務局からご説明をお願いいたします。

○事務局(説明)

「令和4年度社会教育委員会議進行計画(案)」について(資料6)

○議長(議事進行)

ご意見、ご質問等ございますか。

答申を踏まえて、社会教育委員会議の年間計画を事務局に提案をしていただきました。会議の回数も増えております。今後の審議内容について、見通しを持って会議を進めることができることは、大きな意義があるものと思います。

本日は審議内容が多く、会議時間もすでに終了予定時刻を過ぎておりますが、社会教育に関する意見交換に移ります。皆さま、順に、お願いいたします。

○花岡委員

文化団体連合会では、この2年間は、多くの事業が中止となっていましたが、今年度は、視察研修を実施する方向です。6月には、加盟団体のひとつである舞踊協会が発表会を行い、多くの方に喜んでいただきました。各団体ともに、仲間どうしとてもよい関係を持っていて、福祉的な意味でつながりができています。新しく加入する方が少ないことが共通の悩みとなっており、勧誘努力をしています。

○宇部委員

コロナ禍で民生委員の活動も難しい状況でした。DVD等を利用し、研修を進めてきています。今年度に入って、部会も動き出しましたので、研修や勉強会が増えていくこ

とと期待しています。担当地区を自分の足で歩き、地域の方とのつながりづくりを進めていきたいと思っています。

コミュニティ・スクールディレクターとしても活動をしています。大和中学校区では、間もなく会議も開かれ、具体的な活動も進められることと思います。地域のさまざまな方のお力を学校支援活動に結び付けられるよう頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。

#### ○伊藤委員

家庭と地域、そして学校をつなぎ、子ども達の健やかな成長を支援するため、自治会連合会や地区社協で活動しています。

各中学校区にコミュニティ・スクールチーフディレクターが選任されたという報告がありました。これまでは、自治会も地区社協も、それぞれ単独の組織、団体として学校との結びつきをもとに学校支援を進めてきた訳ですが、これからは、中学校区の組織、団体とつながりを深め、できる範囲で中学校区の各学校支援の視点を持つことも大切です。

地域学校協働本部の体制が整いましたら、ぜひ、チーフディレクターとお話をさせていただきたいと思っています。

#### ○鈴木委員

さきほど、体育協会への補助金減額のお話をうかがいました。かなり大きな減額となっていました。事業型補助金に係る減額という説明をうかがいました。社会情勢が安定し、以前の事業が実施できるようになりましたら、補助金の復活をご検討いただきたいと思います。

#### ○小見山委員

8月4日から9日まで、日本スカウトジャンボリーが開催されます。今回は、中央会場の他に全国5か所にサテライト会場を設け、秩父ミュージックパークも会場になります。ボーイスカウトへの補助金を活用させていただきます。

#### ○長友委員

PTA・保護者会連合会を代表して、出席しています。わが子の成長から勇気を得て、学校のこと、地域のことに関わってみようと考え、一歩踏み出したところです。皆さまのお話をうかがいながら、地域とは何だろう、子どもと一緒に学べることは何だろうという問いが生まれてきました。これから、勉強していきたいと思います。よろしくお願いします。

#### ○議長(議事進行)

ありがとうございました。本日、予定されていましたが審議内容は全て終了いたしました。会議時間が少し長くなりました。申し訳ございません。これにて、議長の任を離れさせていただきます。皆さまには、ご協力をいただきました。ありがとうございました。

#### ○事務局

本日はお忙しい中、長時間に渡りましてご意見等を頂き、誠にありがとうございます。会議でいただきましたご意見につきましては、今後、事務局にて検討してまいります。この後、事務局にて本日の会議録を作成し、皆さまに確認をしていただいた後、市 HP に掲載いたします。

なお、第2回社会教育委員会議を9月26日(月)15:00より和光市役所にて計画しております。後日、文書にてご依頼申し上げますので、どうぞよろしく願いいたします。それでは、会議を終了いたします。本日は、ありがとうございました。